

平成29年度当初予算 予算要求シート

事業区分： その他一般 マスタープラン： 3つの挑戦 / 施策番号 1-3

局・課名： 健康福祉局・保健医療課

事業名	難病患者支援事業(本庁)	事業費(千円)	平成27年度決算額	平成28年度予算額	平成29年度要求額	
			28,035	33,652	33,541	
事業概要	【目的】	難病患者及びその家族の不安を軽減し、自立及び社会参加を促進することにより、生活の質の向上を図る。	期間		要求額(千円)	
	【内容】		H ~ H			
	<p>○難病法施行による難病施策の普及推進</p> <p>○難病患者支援センターの機能を強化、これまで一層、充実した難病患者支援を推進する。</p> <p>○関係機関のスタッフが、難病に関する知識や理解を深め、質の高いサービスが提供できるよう研修会の場を持つ。</p> <p>○ALSをはじめ、神経・筋難病のケアマネジメントの充実とともに支援体制の充実を図る。</p>		主な要求内容		(単位:千円)	
		項目	28年度予算	29年度要求額	内容・積算等	
		難病患者支援センター事業	22,327	22,327	委託料等	
		相談業務	6,864	6,864	患者支援非常勤職員報酬 2人	
		受付内容入力業務	2,017	2,050	特定医療費申請補助事務 1人	
		研修会等講師謝礼金	259	199	講師謝礼金	
		患者宅・関係先等訪問	614	465	交通費	
		事業周知・交流会開催費用	409	353	リーフレット作成・患者交流会等	
医療費助成更新案内	1,112	1,233	案内用封筒・通知郵送料			
難病支援に関する研修会	30	30	研修会会場借上げ料			
研修会参加費用	20	20	研修会参加負担金			
	合計	33,652	33,541			
【今年度要求のポイント】	平成27年1月、難病法の施行により、国が定める306の指定難病に罹患する患者に対し医療費助成を実施している。さらに、現在国において指定難病に新規追加される疾病も検討されており、今後、対象疾病の拡大とともに、医療費助成の受給者数の増加も見込まれる。難病法には医療費助成のみではなく、難病患者の社会参加、就労支援についても言及されており、支援対象者の増加、患者が抱える問題の多様化に対応するため、さらなる支援事業の拡大を行うための費用を要求する。		スケジュール(経過及び今後展開)			
	【経過(～28年度)】 医療費助成制度の推進・難病患者支援の充実	【29年度】 平成30年度医療費助成事業が政令市に権限移譲されるため、着実に準備をすすめる。	【今後予定(30年度～)】 難病医療費助成の実施主体として、確実に業務を進めるとともに、より一層支援の充実を図る。			
その他 特記事項						
みんなの審査会対象外 関連事業： 難病患者支援事業(各区)						